

2017年8月10日

株式会社 ウエスコ

〒700-0033 岡山市北区島田本町 2-5-35
TEL. 086-254-2111 FAX. 086-253-2098

マルチビーム無人ボート「EchoBoat-ASV-G2」 を導入したことをお知らせします

株式会社ウエスコ（代表取締役：松原 利直）は、深淺測量における三次元計測を効率的且つ経済的に行うことを目的としてマルチビーム無人ボートを導入しました。

1. 導入の背景

従来のマルチビーム深淺測量は、船舶の運搬や機材の取付が複雑であるため機動的な対応には不向きであることと、これらに伴う人件費及び経費による原価が高騰するため小規模なフィールドでは対応しにくい等の課題がありました。

この課題を解決することが期待できるマルチビーム無人ボートを導入し、深淺測量や水生生物生息環境調査の受注拡大を目指したいと考えています。

2. マルチビーム無人ボートの概要

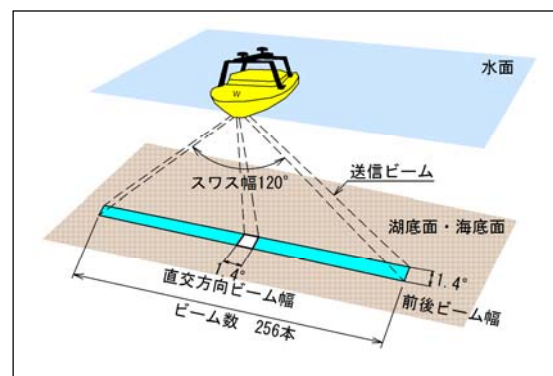
マルチビームは船舶の進行方向に対して直交方向へ扇状（スワ幅 120° 、ビーム幅 $1.4^{\circ} \times 1.4^{\circ}$ ）に 256 本の音波を発信し湖底面・海底面を音波で覆い尽くすように水深を計測する技術です。

マルチビーム無人ボートはマルチビーム深淺測量に必要な機材が全て搭載されているオールインワンの無人ボートです。

各測定器が初めから艀装されていますのでオフセット計測が不要です。計測区域は浅場の水域に特化しており、概ね 0.5m～50m の水深に対応します。



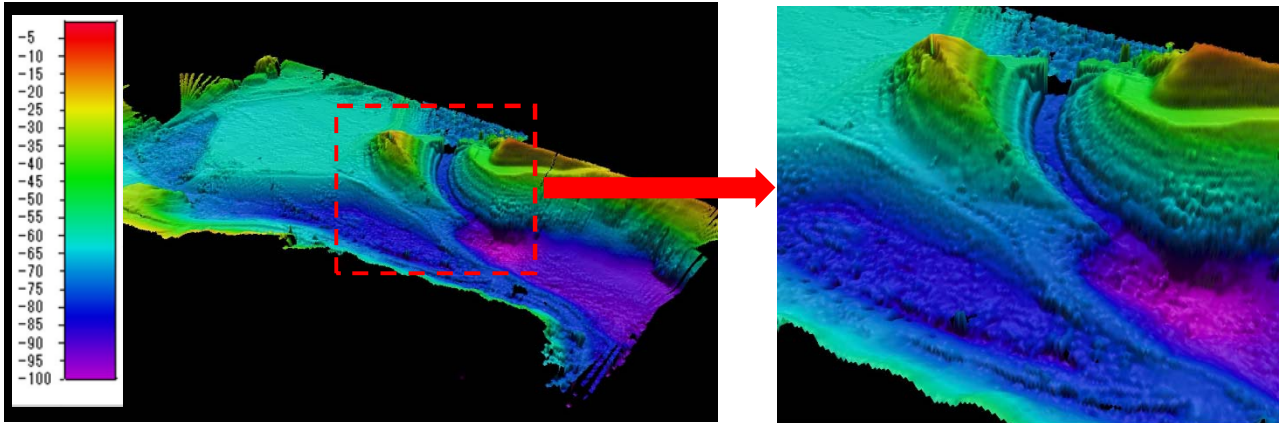
マルチビーム無人ボートの外観



マルチビーム無人ボートの諸元

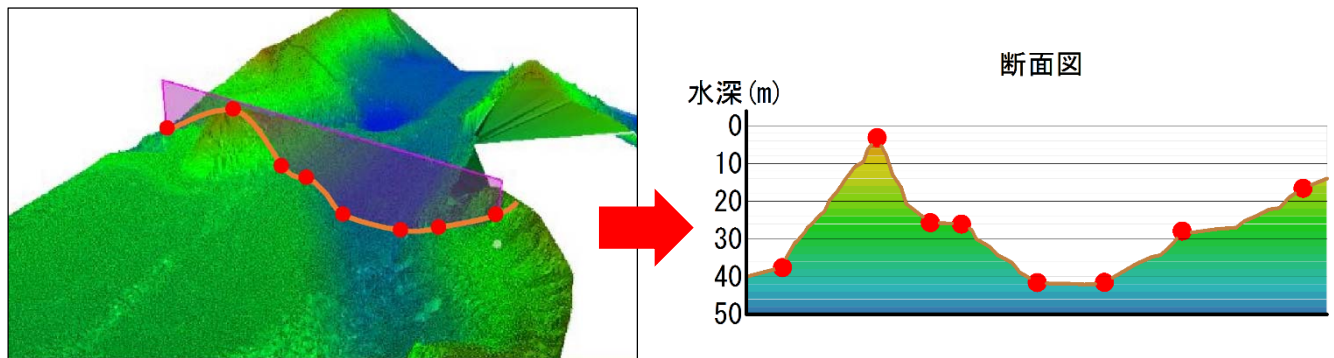
3. 計測事例

【広島県 温井ダム】



標高段彩図

【広島県 温井ダム】



任意の位置で横断面図取得

4. 今後の展望

マルチビーム無人ボートの強みである機動性、コスト的優位性を発揮し、受注拡大を目指します。具体的には次の分野への取り組みを考えています。

- ・測量分野：ダム・貯水池及びため池の堆砂量、貯水容量の把握や河川・海岸の構造物点検、サンドリサイクルなどの維持管理に必要な基礎資料の作成を行う。
- ・環境分野：環境調査における水生生物が生息する河床の状況把握を高精細に行うことで生態系の把握に付加価値を付ける。
- ・施工分野：国土交通省の推進する生産性革命プロジェクトの1つである i-Construction による ICT 浚渫工等へ業務範囲を拡大する。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ウエスコ 事業部

測量事業部 岡口 敏之 (直通) TEL : 086-254-2482